2026.11.27 版

令和９年度 埼玉県特別支援教育研究会 第６６回研究協議会 越谷大会(案)

１　研究主題　　一人ひとりの自立と充実した社会参加につながる指導・支援の探求
～こどもの個性かがやく新しい特別支援教育のあり方を求めて～

２　趣　　旨　　県内各小・中・高等・中等教育学校及び幼稚園（保育所）等の教職員が教育実践を持ち寄り、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒への指導・支援のあり方について協議・研究し、埼玉県特別支援教育の一層の充実を図る。

３　参加者　　小・中・高等・中等教育学校職員、幼稚園・保育所職員、特別支援学校職員、教育委員会関係者等

４　期　　日　　令和９年８月５日（水）

５　開催方法　　参集およびZOOMオンライン（遠隔地）併用

６　場　　所　　越谷市コミュニティセンター（東武新越谷駅徒歩５分）

７　参加予定数　　１,０００名

８　主　　催　　埼玉県特別支援教育研究会

９　共催または後援　　越谷市教育委員会（未定）

１０　後　　援　　埼玉県教育委員会（予定）

１１　講演会講師　　植草学園大学発達教育学部　特命教授　佐藤慎二　氏

１２　分科会一覧

	分　科　会	指導者	提案及び司会
１	各教科等を合わせた指導 生活単元学習	（大学教授、教育委員会指導主事等）	・特学校生単部会 ・特学級西部
２	各教科等を合わせた指導 作業学習	〃	・特学校作業部会 ・特学級南部
３	教科別の指導 自立活動	〃	・特学校自活部会 ・特学級北部
４	教科別の指導 音楽	〃	・特学校音楽部会 ・特学級さいたま市
５	教科別の指導 算数・数学	〃	・特学校算数部会 ・特学東部
６	通級による指導① 難聴・言語障害	〃	・難言部事務局提案
７	通級による指導② 発達障害・情緒障害	〃	・西部地区小学校 ・さいたま市中学校
８	特別支援教育の授業づくり	〃	・特学級西部地区 ・特学級南部地区
９	管理職	〃	・管理職　２名 （附属と東部で選出）

１３　当日の流れ（素案）

時間	内容	役員	実行委員会
９：３０	役員・実行委員会集合 事前準備	・全体打合せ ・全体会会場・機器設定 ・各分科会会場設営	・全体打合せ・運営打合せ ・各分科会会場準備 ・機器のｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ ・配布物確認・弁当等確認 ・受付・案内設置
１０：００	全体会ﾘﾊｰｻﾙ	・全体会流れ確認 ・講師と打合せ	
１０：３０	指導者・提案者・司会者集合	（昼食は隙間の時間に）	・各分科会リハーサル ・機器の設定（接続ﾘﾊｰｻﾙ）
１１：００	分科会リハーサル	・各分科会会場の状況確認 ・ｵﾝﾗｲﾝ配信の設定や機器のｼﾐｭﾚｰｼｮﾝは念入りに。	・昼食（各自のﾀｲﾐﾝｸﾞ）
１２：００	オンライン受付開始	・受付・誘導役員は展開 ・各分科会の状況確認 ・各分科会の御礼の確認	・
１２：４５	開会行事	・全体会運営 司会： 会長挨拶：	
１３：００	全体講演	・全体会運営 講師紹介： 謝辞：	１３:１５目安に屋外組は撤収、全体会に参加
１４：３０	分科会に移動	・世話役は各分科会場へ ・各分科会ｵﾝﾗｲﾝ配信ﾌｫﾛｰ	・
１４：４５	分科会開始	・各分科会運営 ・機器ﾄﾗﾌﾞﾙ対応	・各分科会運営 ① 開会 ② 提案・協議×２ ③ 指導講評
１６：３０	分科会終了	・各分科会終了確認	・各分科会の閉会 ・本部への報告
	見送り等	・指導者対応： ・提案者・司会者対応： ・分科会対応：	・各分科会会場の片づけ ・指導者・提案者・司会者の誘導
１７：００	最終打合せ		

１４　備考

（１） 開催案内（二次案内）を５月下旬に発出し、埼特研HP掲載でも開催周知

（２） その他、大会実施に係る事項については、埼特研第66回研究協議会越谷大会実行委員会が埼特研事務局と協議して対応していく。